

# 地 域 教 育 支 援 係

## 1 成人式

(1) 実施日 平成 23 年 1 月 10 日 (月・祝)

(2) 会 場 福生市民会館大ホール(もくせいホール)

(3) 対象者及び参加者数

(単位：人)

区分	男性		女性		合計	
	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度
対象者(市内)	340	318	316	307	656	625
参加者(市内)	209	199	223	199	432	398
参加者(市外)	20	30	37	25	57	55
参加者(合計)	229	229	260	224	489	453

## 2 国際交流青少年海外派遣事業

派遣国の歴史を学び、文化及び風土に直接接し、人々と交流することによって相互理解を深め、将来、国際的な視野に立って活躍できる人材の育成を図ることを目的として、市内在住の中学生 12 人(男子 5 人・女子 7 人)をアメリカ合衆国ワシントン州シアトル市へ 14 日間(12 泊 14 日)派遣した。事業費 8,223,431 円(参加負担金 1,368,000 円)

日程	日付	スケジュール
1	7 月 21 日(水)	福生市役所発(バス) 成田空港(空路・国際日付変更線通過) シアトル・タコマ国際空港着 市内見学 パイクプレイスマーケット、チッテンデン水門 NSCC(ノースシアトルコミュニティカレッジ)でホームステイオリエンテーション後、ホストファミリーと対面し、各家庭へ
2	7 月 22 日(木)	NSCCにてオリエンテーション 語学研修 NSCC 校外学習 シアトルセンター見学(スペースニードル入場) パナマホテル見学
3	7 月 23 日(金)	語学研修 NSCC 校外学習 ワシントン大学パーク博物館見学、大学生によるキャンパスツアー
4	7 月 24 日(土)	ホストファミリーと過ごす。
5	7 月 25 日(日)	校外学習 シアトルマリナーズ野球観戦 (デイゲーム・対ボストンレッドソックス戦)
6	7 月 26 日(月)	語学研修 NSCC 校外学習 グリーンレイクにて現地YMCAと交流
7	7 月 27 日(火)	語学研修 NSCC 語学研修 ワシントン州フェリー乗船及び船内での乗客へのインタビュー 校外学習 ベインブリッジ歴史博物館見学
8	7 月 28 日(水)	語学研修 NSCC 校外学習 ボーイング社エベレット組立工場見学
9	7 月 29 日(木)	校外学習 マウントレーニア国立公園見学
10	7 月 30 日(金)	語学研修 NSCC 校外学習 ウィングルーク・アジア博物館見学 日系介護付き高齢者入居施設「ニッケイマナー」訪問 さよならパーティー、修了証授与式

日程	日付	スケジュール
11	7月31日(土)	ホストファミリーと過ごす。
12	8月1日(日)	ホストファミリーと過ごす。
13	8月2日(月)	NSCC発(バス)シアトル・タコマ国際空港(空路・国際日付変更線通過)成田空港(バス)福生市役所着 帰国挨拶後、解散
14	8月3日(火)	

表中、日付は派遣生が滞在する現地時間  
派遣生の現地滞在中の宿泊先は、各派遣生のホストファミリー宅

### 3 青少年健全育成事業

#### (1) 青少年育成地区委員長会

##### ア 会議

委員長数	会議数	議 題
31人	全体会 14回 理事会 9回	ふっさ輝きフェスティバル、軽スポーツ&とん汁会ほか

##### イ 主な活動

実施日	内 容
5月16日	第19回ふっさ輝きフェスティバル
8月28日	夜間一斉パトロール
11月21日	第18回軽スポーツ&とん汁会
平成23年3月5日	第9回フリートーク

#### (2) 青少年育成地区委員会

地区数	地区委員数	活 動	補助金額
33地区	566人	夜間パトロール、資源回収、ラジオ体操等	1,915,300円

#### (3) 子ども議会

ア 実施日 平成22年10月23日(土)

イ 会 場 市議会議場

ウ 子ども議員 市内の全7小学校の5、6年生から各校3名ずつを選出(全21名)。議長、議会運営委員長、議会事務局長については、子ども議員が兼務

エ 質問内容 学校の休み時間や休みの日、自治会の活動場所、銀座通りの活気、保育園・幼稚園の先生の人数、子ども110番の家、歩行者・自転車の専用道路、中央図書館の駐車スペース、給食のバイキング、野良ネコを預かる施設、インフルエンザの予防接種、通学路のゴミや犬のふん、市役所の出張所、選挙の仕組み、中学校の給食、学校の校庭の遊具、有名人がコンサートをできる会場、南公園の修理、小児科の回転率、公園の時計、講演会や体験教室の開催、市の財政の事業仕分け

オ 傍聴人数 71人

### 4 ふっさっ子の広場事業

市内全7小学校で、放課後等に学校の施設を利用して、児童が安全に過ごせる場を提供し、学年を超えた児童相互の交流や地域のサポーター(ボランティア)との交流・体験を通じて、児童の自主性、社会性、協調性等の育成を図った。

	一小	二小	三小	四小	五小	六小	七小	合計
実施日数	235	234	232	232	234	234	234	1,635
参加児童数	5,808	5,990	6,190	6,037	4,707	7,968	4,753	41,453
サポーター登録者数	40	33	68	47	29	82	33	332

参加児童数は延べ人数。複数の広場に登録しているサポーターは、それぞれに計上